

EX-1

松葉杖先ゴムの工夫

岡山赤十字病院 リハビリ¹⁾、オオタ株式会社²⁾、
日進ゴム株式会社³⁾

小西池泰三¹⁾、土井 武¹⁾、片岡 昌樹¹⁾、光畑 裕子¹⁾、
大田 恵三²⁾、原田 龍二³⁾

ハイパーV(日進ゴム、岡山市)はゴムの材質と形状を工夫し、水や油で濡れた床でも滑らないように開発されたゴムである。主に床面が滑りやすい環境下での作業靴として使用されている。我々はこのゴムの松葉杖先に使用すれば滑りにくい松葉杖ができるのではないかと考え、試作してみた。ステンレス板上にグルセリン塗布下では従来のゴムでは摩擦係数は0.1であったが、ハイパーVでは摩擦係数は0.35となった。滑りにくい松葉杖は転倒予防には有効であると考えているが、どの程度の摩擦係数が最も適当であるかという点においては今後の課題である。実際に使用して頂き、御評価を頂きたい。

EX-2

オムツ交換カート製作

北見赤十字病院 南6階病棟

中村 文

当病棟は循環器科、脳外科、放射線科の混合病棟である。近年の高齢人口の増加もあり、57床のうち6割の患者は日常生活が自立していない。また床上排泄している患者は3割占めている。現在のオムツ交換は、ステンレス製ワゴンの上段にケア用品を乗せ交換後ビニール袋に入れて口を縛ったあとワゴンの横に吊り下げたり、下段に乗せたりしている。担当患者数名のケアを順次行い、終了後にまとめて汚物入れに破棄している。1回ずつビニール袋に入れたとしても、便の場合は臭いが漏れたり見栄えが悪かったりという問題があった。ケア用品にオムツ交換カートが販売されていたため利用したいと考えた。しかし、購入価格が20~50万円するため、設計図を書き施設課職員に製作を依頼した。

ゴミ箱=ナビスステップオンコナー35,800円・パイプ=イレクター 廃材利用 一部購入2,975円 木板=875円・アルミ板=700円・金網=サイドネット5,800円・ネジ=150円
材料費合計46,300円 作製時間約16時間

EX-3

分包紙開封自助具の紹介

福井赤十字病院 リハビリテーション科部

池田 珠美

【はじめに】分包紙の開封能力はADL評価で見落とされがちであるが、疾患を問わず困難な動作である。今回、その動作を容易にするための自助具を作成し臨床で使用した結果、実用性が確認できたので作成方法、使用方法を紹介する。

【対象】関節リウマチ、頸椎症、片麻痺などの手指巧緻性低下、筋力低下などにより分包紙の開封に困難をきたしている患者

【作成方法】材料(単価約70円):型紙(6cm×12cm) すべり止めシート(ダイセム)、カッター、はさみ、油性マジック 所要時間:約1分作成手順:1あらかじめ用意しておいた型紙をすべり止めシートの上に置き油性マジックで型をとる2型に沿ってカッターで切り取る3切り取り終了たらすべり止めシートを半分に折り折り目をつけた中央部に線を引く4はさみで中心部に切り込みを入れる5完成

【使用方法】1両手で裂く(空間)2両手で裂く(片側固定)3片手で裂く(重り使用)のいずれかの方法を用いることで分包紙の開封が可能となる

【結果】はさみで切る、手で分包紙を把持し口で破ることで分包紙の開封が自立している例もみられたが、様々な疾患の患者において分包開封自助具を用いる前は開封が困難であった症例で開封が容易となり、実用性が得られた症例もみられた。また分包紙以外にふりかけの袋、封筒、新聞紙など様々な素材のものを裂くことが可能であった。

【まとめ】治療として服薬は重要な治療のひとつである。手指の巧緻性、筋力低下により服薬を困難としている症例は様々な疾患で見られる。この自助具は身近な材料であるすべり止めシートを用いて簡単、安価、短時間でできるため様々な疾患の患者に対し導入しやすい。自助具を使用し容易に分包紙の開封が可能となることは、ADL能力の改善、QOLの向上につながると考えられた。

EX-4

新型松葉杖(スーパークラッチ)の使用経験

岡山赤十字病院 整形外科¹⁾、オオタ株式会社²⁾

土井 武¹⁾、小西池泰三¹⁾、光畑 裕子¹⁾、
太田 恵三²⁾

従来の松葉杖は脇当ての接触面積が小さく、このため同部の痛みや松葉杖が脇からすり抜けやすいという欠点があった。また、歩行時には体の重心位置を杖指示点より前にする『お辞儀動作』が必要であった。新型松葉杖(スーパークラッチ)は、山崎拓也氏(故人、元高知日赤理学療法士)とオオタ株式会社(岡山市)にて開発された松葉杖である。脇当ての接触面積を3次元形状にて増大させることで、脇当てが抜けにくくなった。また、握りポイントを脇当てから接地までの支持ラインよりずらして配置したことで、上腕を突っ張った状態で握っても、安心して楽に歩行できるようになった。今回、この松葉杖を実際に使用した経験から、有用性および問題点について報告する。また、併せて実際に使用して頂き、御評価を頂きたい。